

地産地消だより

下野市地産地消推進協議会

親子で玉葱収穫体験をしました

下野市は県内でも有数の玉葱産地です。排水性が良い肥沃な土で育てられるため、生で食べたときのシャキシャキとした食感や、ほじよい辛味と甘さが特徴です。6月5日(日)、JAうつのみや玉葱専門部(伊沢博専門部長)の主催による玉葱収穫体験を行いました。当日は南河内地区の伊沢氏の畑に9家族の30人が集まり、畑から顔を出している玉葱を収穫しました。そして収穫の後、玉葱が育つまでの説明を受けながら、収穫したばかりの玉葱を試食しました。



農地・水保全管理活動組織の活動瓦版

農地・水保全管理を実施する下野市の4活動組織(柴地区環境保全会、仁良川の里保全会、笹原地域環境保全会、石橋南部環境保全会)では定期総会も終わり23年度の事業を本格的にスタートさせました。

田植え体験を行いました

柴地区環境保全会(会長早瀬智之氏)は、6月1日(水)に国分寺東小学校4年生の田植え体験を行いました。児童たちは、会員より田植えの仕方を教わり、田んぼの感触に歓声をあげ、ときどき



みんなで並んで田植えをしました

第1回生きもの調査を行いました

柴地区環境保全会は、6月9日(木)に自然に親しむ会の協力のもと、生態系保全活動の一環として、国分寺東小学校3年生が小学校東の田んぼと用水路で調査を行いました。さまざまな種類の生きものが捕れ、その後に友愛館テラスにて、採取した生きもの分類を行い、講師に生きものと生態系についての説明を受け、身近な用水路などに多く



の生きものが生息していることに、皆驚いていました。生きもの調査を行うことにより、田んぼまわりで見られる豊かな生態系と農業との関係について、子供たちは学んでいました。

コスモスの種まきを行いました



石橋南部環境保全会(会長布施俊男氏)は、6月5日(日)にコスモスの種まきを行いました。

道路や水路法面などの草刈りや、入の谷公民館北の水路法面保護のため地表面を覆う植物であるアイビーを植えました。また、中大領構造改善セン

マリーゴールドを植栽しました

石橋南部環境保全会は、6月26日(日)に22年度景観形成活動として市道両側の路肩に設置したフラワーボックス200個に、黄色のマリーゴールド(800本)の植栽と、コスモス畑の草取り及びコスモスの芽が出ていない箇所を株分け作業を行いました。今年も路肩にきれいな花が咲きました。



路肩にマリーゴールドを植栽しました

問い合わせ先

農政課 ☎(48) 2143